

# 紀 要

第五十二卷

## 目 次

近代語彙の一考察

——『学問ノスゝメ』の語彙の性格——

進藤 咲子（一）

漱石文学から志賀文学へ

——「門」と「好人物の夫婦」の冒頭をめぐって——

国岡 彬一（二五）

《公会主義》の実態を探る

川村 輝典（四一）

新渡戸稲造の教育思想

松川 成夫（五七）

FEMINISMとPACIFISMへの覚醒

——エレノア・ローズベルトの場合——

杉森 長子（七五）

欧文要約

木村熊二日記正誤表

青山なを資料目録

その2 個別研究資料